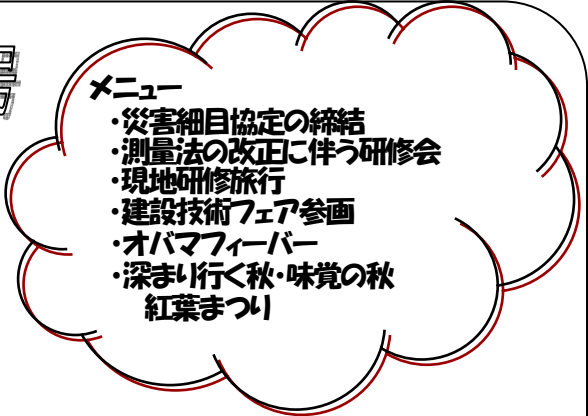


協会かわらばん



メニュー

- ・災害細目協定の締結
- ・測量法の改正に伴う研修会
- ・現地研修旅行
- ・建設技術フェア参画
- ・オバマフィーバー
- ・深まり行く秋・味覚の秋
紅葉まつり

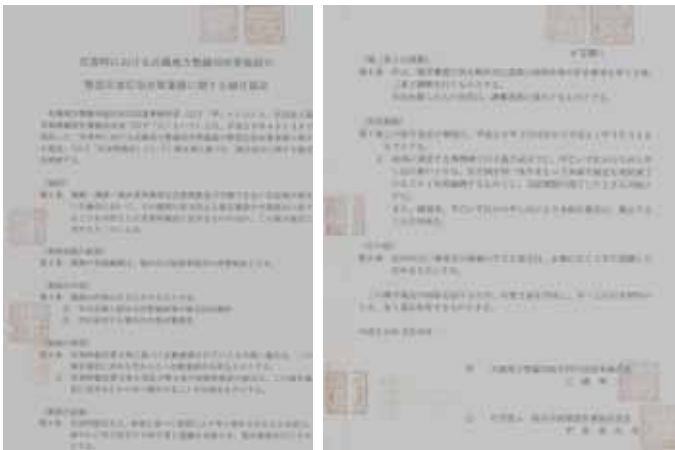
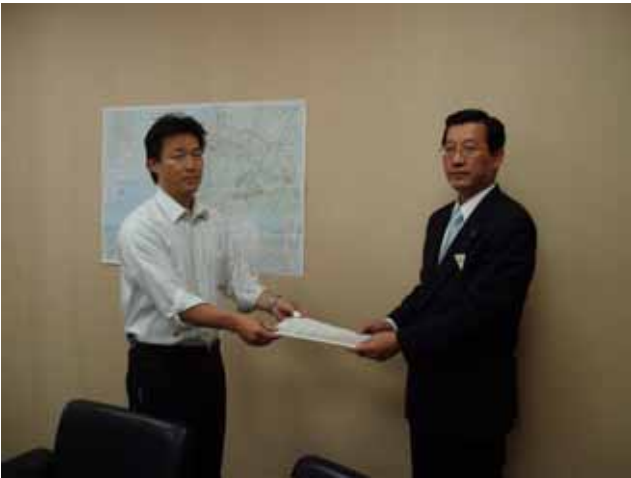
(社)福井県測量設計業協会 広報委員会

災害細目協定の締結

9月25日 協会は、国土交通省福井河川国道事務所長と「緊急災害応急対策業務に関する細目協定」を締結した。

この協定は、全測連近畿地区協議会が近畿地方整備局と、今年4月に「災害時における近畿地方整備局所管施設の緊急災害応急対策業務に関する協定」を締結したことを受け、これを基本協定とし、さらに迅速な対応を確立する為に、細目協定を結んだものです。

平成20年9月25日
福井河川国道事務所会議室にて
協定書を交換する会長（右）と
副所長 玉置文志氏



会員各位におかれましては、各地域の連絡体制を整え、災害時には、地域の技術力を十二分に発揮し、地域の安全確保のため地域貢献にご協力しよう。

測量法改正に伴う技術研修会の開催

地理空間情報活用促進基本法が施行され、測量法の第34条作業規程の準則が全面改正されたことに伴い、測量技術の啓発と修得を目的に、中小企業産業大学校の大教室をお借りして研修会を開催した。

- 1 作業規程準則の改正に伴う製品仕様書等の解説
講師 測技協 竹本 孝氏
- 2 測量法の改正

①測量法の一部改正と公共測量の手続き

- 講師 地理院 関崎賢一氏
- ②公共測量作業規程準則改定の要点
講師 地理院 阿部誠氏
- ③地理空間情報活用促進基本法閣決定、基盤地図情報
講師 地理院 鯉渕浩次氏



現地研修会の実施

東海北陸道の全線開通を受け、牧歌の里・白川郷方面への現地研修力を実施しました。最後になった飛騨トンネルの開通で北陸と中部圏とがぐんと近く感じるようになりました。特に、北陸道を周回して福井へ帰ってくると、高速道路ネットワークの重要性が浮き彫りとなり、福井く油坂間の中部縦貫自動車道の早期実現が望まれます。

飛騨トンネル概要

2008年7月5日全線開通
全長10.7Km（日本第2位）
世界最大級のTBMを採用し
9年半に及ぶ難工事であった
換気立抗のない
換気システムを採用

飛騨
トンネル
坑口
にて



白川郷



合掌集落



10月3日、18名参加

総務委員会 谷口昌之

「フクイ生まれの建設技術フェア2008」へ参画

10月29日、(財)福井県建設技術公社が主催し、県内の建設業、建設関連企業の技術力をPRし、業界活性化を図るため、県産業会館1号館をメイン会場に「フクイ生まれの建設技術フェア2008」が開催された。

新聞報道によると、53の企業・団体が出展、建設資材や広報部門の他、測量・設計部門のコーナーへ協会員企業がブース出展していた。

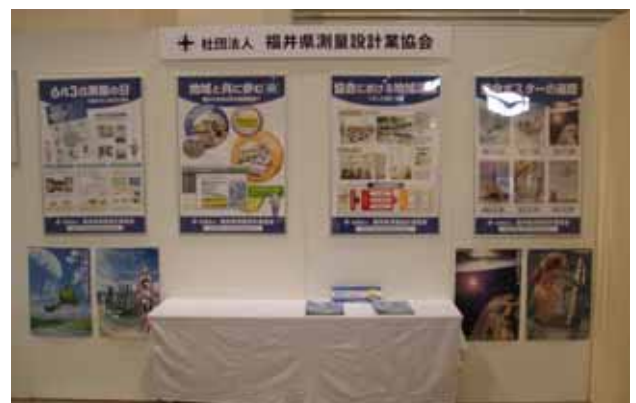
協会としても、パネル展示コーナーへ出展し、協会PRを行った。

主催者によると、初回でありながら、千人以上の来場者があり、皆さんの協力に感謝したいとのことでした。

オープンセレモニーでテープカットする会長及び旭副知事と関連企業代表者



当協会のパネル展示コーナー



企業の
展示ブース



オバマ ファイバー

11月5日、TV・新聞等で報道がありましたが、アメリカ大統領選挙の開票に伴い、小浜市では【オバマ候補を勝手に応援する会】により小浜食文化館にて応援イベントが開催されました。会場にはアメリカCNN、英国BBC、英国スカイテレビ、ロイター通信AP通信、日本テレビ、テレビ朝日、フジテレビ等、世界各国のマスメディアが取材に訪れ、世界に福井県小浜市の映像が流れました。



また、7日朝には麻生首相とオバマ次期米大統領が電話で初会談を行い、その中でオバマ次期大統領は福井県小浜市について「よく承知している。小浜市に行ってみたい」と言及（産経新聞より）したそうです。

近い将来、アメリカ大統領が福井県小浜市にやってくるかも？

す（いぞOBAMA市氏）

（小浜市民より）

深まり行く秋

紅葉も本格的になつてきましたね。四季の中で秋が一番いいですね。特に金木犀の香りがすると嬉しくてもわず探してしまいます。紅葉は日本が一番美しいと言われています。秋も終わりに近づいてきましたが、残り少なくなってきた紅葉を探しに行かれてはいかがでしょうか。

（富士測量設計㈱ 西尾英樹）



味覚の秋

秋の味覚として栗があります。昨今一年中出回っていますが収穫できるのは秋です。ゆで栗・栗赤飯・栗きんとんなど・・・どれもおいしいですね。

私は実家から毎秋おすそわけで栗をもらいます。皮むきなど手間がかかりますが、食べ出したらやめられない止まらない。

こんなCMあったような・・・

栗は秋の王様です。

今ダイエット中の私！

この時期ダイエット休止です。

（アスワ測量設計 江前 美由紀）

紅葉の秋（祭り）

今年も10月25日（土）、26日（日）と九頭竜紅葉祭りが開催されました。木の葉が色付き始まる季節になり、いよいよ秋も深まりつつあります。早速大野産の新鮮な野菜を両手にいっぱいぶら下げて家路に思うのですが「またいたけご飯」や「里芋の煮ころがし」と美味しそうな店の前を横切るには勇気がいられます。腹ごしらえに店に入ったら最後、ビールでほろ酔い気分。ちなみに車の運転はしませんよ。

（九頭竜測量㈱ 五井輝之）

里の秋 足羽山にて

福井市の中心部にある足羽山といえは春の桜が有名ですがこの時期の紅葉も見ごたえがあります。

写真（二月14日撮影）ではまだ少し紅葉には早すぎたようですが、足羽山には車両が通る道とは別に山の中に何本もの山道がありますので紅葉狩りのついでに



散策してみてもいかがでしょうか？
因みに最近では博物館や動物園も見ごたえがありますし、茶屋なども新しいものが出来ていますよ。
一度訪れてみてください。

（株）宮本設計事務所 宮本 幸数

大漁の秋・・・

十一月に入りますとさすがにシーズンオフになりますが、今年は何年ぶりになるでしょうか（子供の頃はよく父に連れていかれましたけど）。友人達家族と釣りをし、そしてバーベキューと楽しみました。ま、釣りと言いましても、もっぱらアジ釣りですけど（笑）
子供が小さいと防波堤から落ちない心配ですが、仕掛けも簡単に出来るのでお勧めです。大物とまではいなくても、時たま鯛やヒラメなども釣れ結構ハマりますよ。また釣った魚を食べる楽しみも格別です。来年は、イカ釣りをしてみたいものです。



皆様も
青空の下
釣りを
してみ
ていかが
でしょう？

清和測量(株) 谷本 幹夫

構造改善懇談会開催

10月28日、懸案でありました構造改善懇談会がスタートしました。協会のあるべき姿について、フリーに話し合う場とし、その記録を綴る形で報告していきたいと思えます。第1回目の内容はメールで配信しましたが、ご意見・ご提案があればどう懇談会へお寄せ下さい。



県議会土木警察常任委員会 が知事へ緊急提言

9月県議会で、土木常任委員会は、県内企業の育成を緊急提言し、早急な対応を求めた。これは、8月に県内建設関係業界との意見交換会を経て、緊急提言をまとめたものです。当協会としても強く訴えた項目も取り上げて頂きましたが、これを機会に、協会としても自らの努力でこの難局を乗り越え、活性化していかなければならないと考えます。

会長より
お知らせとお願い

全文
平成20年11月17日
会会員各位

福井県議会 土木警察常任委員
会の緊急提言についてお知らせと
お願い

平成20年9月30日の県議会常任
委員会、入札制度改革の早期改善
に向けての常任委員会からの緊急
提言が知事あてに行われました。こ
の提言策定にあたっては、常任委員
会による意見交換会等を通じて、測
量設計業をはじめ建設関連業界か
らの意見・要望を汲み取っていただ
きました。

提言の内容は、①地域の実情に見
合った見直し、②県内企業発注の徹
底・強化、③県産品や県内業者の活
用を点数化の項目ですが、私た
ち測量設計業界が強く要望し、特に
配慮していただいたのは、②の県内
企業発注の徹底・強化です。今後、
県ではこの提言を受け、県内企業へ
の優先発注を行うことと思われ、私
たち業界としても大変大きな期待
をしているところです。協会として
は実施状況を見ながら、場合によっ
ては履行徹底の要請や、また入札制
度についての新たな要望を今後も
行いたいと思えますので皆様のご
協力をお願いいたします。また、こ
の提言は地元企業が生き残るため
の配慮であるわけですが、私たち協
会員としてもこの配慮に慮るべ
く、自らも努力していかなければな
らないと考えます。

編集後記

本情報誌は自由な題材で会員の皆様に親しんでいただく趣旨で創刊号を6月に発刊し、皆様ご協力のもと今回で3号の発刊と成りました。随時、各委員会、会員の皆様からの投稿記事を受け付けています。また本誌のネーミングも募集します。今後とも福測協情報誌「協会かわらばん」（仮称）に対し、ご協力をお願いします。

投稿・お問合せ先 社団法人 福井県測量設計業協会
事務局 〒918-8012 福井市花堂北 1-7-5

<http://www.fukusoku.jp/> E-mail info@fukusoku.jp

TEL: 0776-(34)1828

FAX: 0776-(34)4610

例えば、受注業務を再委託する
際には、会員企業に委託するな
ど、県内の仕事は県内で完結させる
といったことも考えなくてはなり
ません。これを機会に、私たち会員
企業の生き残りをかけて、会員相互
の連携・連帯強化を図り一意団結し
てこの難局に立ち向かいたいと思
いますので、重ねて皆様のご協力を
お願いいたします。